

# 酪連だより

## 岡山畜産便り 創刊 15 周年を祝します

### ▲酪農課税について▲

税金問題については例年低調でありましたが、乳価と同様、酪農家の方々には経営上大きな問題でありますので、今年度の課税時期もせまってきましたし、県酪連としては主要酪農協の御意見を拝聴しつつ酪農団体としての態度を固めて参りました。

近日年末を待たず国税局との折衝を進めますが、特に酪農経営の苦境を把握して、現行の心要経費 38,000 円、比例経費 46%という納得できない課税方法について、関係組合とタイアップして根本的な対策を講じて生きたいと考えております。

### ▲酪農手帳の編輯について▲

県酪連では酪農手帳を毎年編輯して配布しておりますが、皆様に非常に人気がよく、今年度も大体次のような内容の酪農手帳を編輯配布するように現在印刷に廻しております。

諸物価の高騰で昨年よりやや高くなりますが、どなたが持たれても便利に使用できますから関係組合を通じて早目にお申込み下さい。

主な内容

- ① 酪農資金の取扱について
- ② 飼料作物及び飼養管理、経営について
- ③ 哺乳量及び飼料給与量等
- ④ 乳牛登録関係の一切
- ⑤ 酪農諸統計ならびに基礎資料

### ▲昭和 39 年度秋期高等登録体格審査成績▲（第 1 次）

日本ホルスタイン登録協会より加藤純之輔中央審査委員を迎え、9 月 23 日より 27 日までの 5 日間、関係機関の御協力を得て、第 1 次審査を実施した結果、下表の成績を得ました。

得点 組合名	75.0	75.5	76.0	76.5	77.0	77.5	78.0	78.5	79.0	牡 86.5	牡 84.7	頭数	平均 得点
	~75.4	~75.9	~76.4	~76.9	~77.4	~77.9	~78.4	~78.9	~79.4				
北部酪農	4	13	9	10	7				1			44	76.3
美作酪農	1	1	3	1	1							7	76.1
酪農試験場			1	2	1					1	1	6	76.6
計	5	14	13	13	9				1	1	1	57	76.3

(注)  
 ○平均得点は牡牛を除く。  
 ○牡の 86.5 点を獲得した牛は、コバーク マラソンマーセーズ 血ホNo. 36540 35. 2. 7 生で繁殖者、所有者とも、岡山県酪農試験場である。  
 ○牡の 84.7 点牛はリングマスター サーヘンドリクベッシー 血ホNo. 36002 34. 1. 31 生で繁殖者は静岡県石川繁太郎である。

### ▲飼料について▲

濃厚飼料の需要期に入り、一段と購買意欲が高まり価格は高騰の一途を辿っているのが現状です。10 月の本会取扱い主要飼料の平均価格を示すと次のとおりです。これによると政府払下げ飼料を除き、前年同月比約 5%の値上りを示し、10 月以降の濃厚飼料問題は一段と深刻化する模様であります。そこで政府払下げ輸入大麦の購買をお奨め致します。これはサイレージ等と併用すると特に効果があると思われます。又価格の変動

## 岡山畜産便り 1964.10・11

はほとんどなく安定した飼料です。

品名		前年同月比	
政府払下● (30 kg)	692	100.0	
一般● (30 kg)	765	103.0	
大豆粕 (20 kg)	930	111.0	
二種混合 (20 kg)	600	101.0	
飼料大麦 (20 kg)	605	94.0	
ビートパルプ (60 kg)	1,550	110.7	

(岡山市内渡し)

## ▲乳価について▲

10、11月の秋乳価については全国的な問題として各県とも交渉を進めておりますが、近県においてもいまだ決定しておるところは少ないようであります。

本県におきましても重要問題として早くから交渉を進めて参りまして、メーカー側の1,875 kg当り66円の申出に対し、県酪連としては、今夏は生乳の生産は停滞し、一方消費の伸びは例年に比べめざましかったので、10、11月は少なくとも68円か夏乳価70円を更に1カ月延長するかのいずれかを獲得すべく交渉を重ねておる現状であります。